

発達障害のある人の きょうだいに対する 支援の必要性とその支援



【講師】 滝島 真優 氏



成蹊大学 文学部 特別研究員／きょうだい会SHAMS 代表

社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師・保育士

宇都宮大学大学院教育学研究科修了。大学院修了後、社会福祉士として障害者就労支援事業、相談支援事業に従事し、現在は学齢期のきょうだい児支援に関する研究、社会福祉士の養成教育等に従事している。

双子の弟が知的障害を伴うASDである姉の立場としての経験から、2008年栃木県宇都宮市を拠点に学齢期のきょうだい児を対象とした任意団体「きょうだい会SHAMS」を創設、運営を行う。アメリカにて開発されたSibshops（慢性疾患や障害のある子どものきょうだいが受けやすいとされる心理社会的影響に対する予防的支援プログラム）ワークショップファシリテータートレーニング修了（2008年熊本、2016年アメリカ・シアトル）。

日時

令和7年1月18日 土 14:00～16:30
(13:40受付開始)

会場

川崎市総合自治会館ホール

川崎市中原区小杉町3丁目600番 コスギ サード アヴェニュー4階

(JR南武線 武蔵小杉駅 徒歩3分)

※東急スクエア側のエスカレーターまたは建物中央部のエスカレーターをご利用ください。

対象

川崎市在住・在学・在勤の方

定員

150名 ※事前申込制、保育の準備はございません

参加費

無料



お申し込み方法

下記の二次元コードもしくは川崎市発達相談支援センターのホームページからお申し込みください。

【お問い合わせ先】

川崎市発達相談支援センター

TEL: 044-223-3304

主催: 川崎市／実施: 川崎市発達相談支援センター

